



# 広報 みまた

発行・編集 北諸県郡三股町職員課 ☎52-1111 発行 2月5日 No.209

## 町民憲章 (昭和39年1月4日制定)

わたくしどもは、歴史に輝き山河うるわしい三股に生を受け、先人の協和と忍耐による郷土建設の偉業を継ぎ、郷土愛と開拓精神をもって、ここに明るく豊かな、明日の町づくりのためにこの憲章を定めます。

- 1 常に新しい希望をもって郷土の開発につとめましょう。
- 1 教育を尊び青少年を健やかに育てましょう。
- 1 環境を清潔にし健康の増進につとめましょう。
- 1 生活を工夫しよりよい風習をつくりましょう。
- 1 力をあわせねばり強く住みよい町を築きましょう。

三股町の花 サツキ:鳥 ホオジロ:木 イチョウ



## タスキを受け継いで

去る1月24日、三股中のクラス対抗駅伝が行われ、クラスメイトの期待を担った選手たちが寒風の中で次々にタスキを受け継ぎ、健脚を競い合いました。

# 62 / 2月号

# 一斉に放水を披露



新春を飾る恒例の消防出初式は、去る一月十四日午前八時三十分から、三股橋上流の沖水川河川敷で行われました。

中村消防団長以下百五十名の団員が自動車ポンプを列ねて勢ぞろいし、消防団旗の入場で開始され、本部から七部までの人員、服装、規律、機械器具について点検が行われました。

その後、多くの町民が見守る中で一斉放水を披露。消防団員のきびきびした動作と水の放列に見物

- 人からどっと歓声が上がりました。
- その後、成績発表や講評、優良団員や団体の表彰が行われました。
- 県知事表彰 野崎正八
  - 県消防協会会長表彰 永山正廣 上村節雄 町見三郎 外園利夫
  - 都城支部長表彰 小倉休幸 大脇雄二 西岡文博 本村辰嘉 釘元信一
  - 町長表彰 細山田正弘 丸山浩一郎 長友隆一 久保信秋 田上廣信 酒井光明 中野順一 馬渡芳文 山領三明 児玉和彦 橋口 悟
  - 町長表彰 西村尚彦 上原雅彦 上村正一 高畑利彦 時任一盛 大村忠美 時任忠美 萩原光秋 出水和彦 大峰 貢 原村吉博 茨木 健 飯屋宗男 園田秀一 山田幸夫 大坪博文 桑畑良一 神崎孝弘
  - 支部長感謝状 山元勝博
  - 町長感謝状 畑中節子 上水ムツ子

# 227人が大人の仲間入り



## 成人おめでと

二十歳の門出を祝う成人式が、一月十五日午前十時から町体育館で開かれました。

今年の成人者は、「丙午（ひのえうま）」生まれにあたるため全国的に少なく、本町では二百二十七人。このうち男子七十一人、女子九十九人が背広姿や振り袖姿で式に出席しました。

式典は、新成人者全員で町民憲章を朗読した後、成人証書と記念樹（町の花・さつき）が成人者代表の半代敏子さん（長田）に贈られました。

式典終了後は青年主張発表が行われ、町青年連協文化部長の指宿信幸さん（下新）が、「全国青年大会に参加して」と題して、新馬場棒と貴重な体験を発表し、新成人の青年団への加入を訴えました。

また、新成人の楠原由加里さん（梶山）が「成人式を迎えて」、山田正人さん（梶山）が「わたしの一票」と題して、それぞれ二十歳になった心境、成人としての決意を心の戸惑いや自覚を織り交ぜ

## 明るい選挙をめぐり

晴れて大人の仲間入りをされた新成人者の皆さん、新しいスタートに胸をふくらませていることでしょうか。

これ皆皆さんも有権者となり、これから国や地方自治体の政治に参加する参政権が与えられたわけです。

選挙は「民主政治」の根幹をなすものです。明るい選挙を実現するために「贈らない、求めない、受けとらない」——わたしたちの清い一票への日ごろの自覚です。

ながら発表しました。

その後は、記念撮影や久しぶりに顔を合わせ友人との話しに花を咲かせる光景が見られました。

決意を述べる松永みどりさん

## 「三ない運動」



▽政治家や候補者などが、お中元や寄付など、金品を贈ることは「ルール違反」です。

▽政治家や候補者などに、お祭りの寄付など金品を求めめることも禁じられています。

▽政治家や候補者などから祝儀やせんべつなど、金品を受けとってははいけません。

新成人者の皆さん、「三ない運動」により明るい選挙を実現し、明るい町をつくりましょう。

## 児童手当について

### 支給範囲が四月から変わります

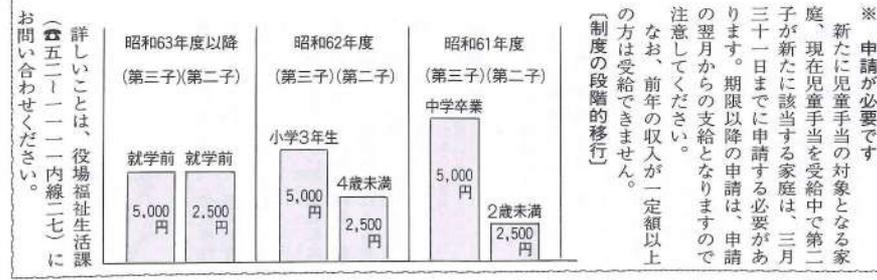
● 新たに二人目の子どもから支給される家庭

昭和六十二年四月一日から、十八歳未満の子どもを二人育てている家庭には、月額二千五百円の児童手当が支給されることになりました。

ただし、二人目の子どもは昭和五十八年四月二日以降に生まれた児童に限られます。

子どもが三人以上の場合

- 三人以上の子どもを育て、現在児童手当を受給している家庭で、二人目の子どもが昭和五十八年四月二日以降に生まれている場合は、月額二千五百円増額支給されることになりました。
- 第三子以上の子どもについては、小学三年生までの児童（昭和五十二年四月二日以降生まれ）が対象であるため、支給が三月までで消滅する家庭や支給の基礎となる児童数が減少する家庭がでます。支給額は今までどおり月額五千円です。



### 不動産登記制度 二月一日で百周年

私たちは、土地を買ったり、建物を新築したときは登記所に登記申請をします。また、銀行から金を借りる場合や車庫証明のためなどの必要があるときは、登記所に登記簿の謄本や抄本を請求し、その交付を受けます。

このように、登記は私たちの生活に欠かすことのできない存在となっています。

ところで、不動産の取引に当たっては、その不動産が誰の所有であるか、地上権や抵当権など他人の権利がいついていないかなどを調査する必要があります。

そこで、国家機関である登記所に公簿である登記簿を備え、それに不動産の権利の動きや現状を記載してこの登記簿を一般に公開し、不動産の取引を安心して行うことができるように設けられた制度が不動産登記制度です。

不動産登記制度は、このように登記をすることによって不動産についての権利関係を明確にし、一般人の取引の安全を図ることを目的とした制度ですから不動産を売買したり、これに抵当権を設定し

た場合には、すみやかに登記することが大事です。

土地や建物について売買契約をするとき所有権が売主から買主に移転しますが、それだけでは売主が買主以外の者に対して所有権が移転したことを主張することはできません。

これを主張するためには、所有権の移転の登記をすることが必要です。土地や建物に抵当権を設定した場合も同じです。登記簿を定めるための手数料や費用を借しむことは、思いがけない損失を被るようになります。

わが国の不動産登記制度は、明治二十年二月一日に「登記法」が施行されたことに始まり、今年がその百周年に当たります。

この間、不動産登記制度は不動産の取引の安全と円滑を図る制度として大きな役割を果たして来ましたが、今後さらに国民に信頼される制度として発展することが期待されます。



### 自転車 乗るときはまず点検、 そして

交通安全法を守ること

お父さんが自転車のハンドルに掛けた幼児座席と後部荷台にそれぞれ子供を乗せて下り坂を走り、歩道の落差を乗り越え、向いの歩道に乗りあげようとしたとき突然、自転車の前の方に持ちあがって、親子3人ひっくりかえり、お父さんは前身打撲挫傷、お子さんたちも軽いケガをしました。

人力でしか動かない自転車なので、ひとたび事故を起こすとケガ



幼児を乗せたまま、自転車から離れないで!

の程度はあなだれませんが、なぜこのような事故が起こったのでしょうか。

走行中にスポークの間に何かが入り、前輪を瞬間的にロックしてしまっただけで、荷台にも子供を乗せていたことも事故を大きくしてしまっただけと考えられませんか。もし父親ひとりなら、倒れるときの力も小さかつたでしょうから、ケガも軽かつたでしょう。ついでにいえば、子供を荷台にも乗せた自転車の3人乗りは道路交通法違反です。

また、とめた自転車の幼児座席に子供を乗せたまま買い物をしてりしている親をよく見かけますが、子供の体重に自転車の重さが加わった衝撃を受けることになり、子供が座席から転落しただけのことより大きな事故になるのでひよように危険です。

- プレーキのかけ方をしっかり覚え、乗る直前には点検する習慣をつけましょう。
- 幼児座席に子供を乗せたまま自転車から離れないように注意しましょう。
- 交通安全法を守り、正しい乗り方を身につけるように心がけましょう。

### 弁済供託について

土地や建物の借地人又は借家人は、賃料の支払を怠ると損害金支払い義務を負ったり、契約を解除されるなどのおそれがあります。地主又は家主が賃料の受取りを拒むとか、地主又は家主が死亡してその相続人が誰なのかを知ることができないときなどは、借地人又は借家人に支払いの意思があっても、賃料の支払いができないため、いつまでもたつても債務をのがれられないなど色々不都合なことが起こります。

そこで、このような場合には、借地人又は借家人は、国家機関である供託所に賃料を供託することによって責務をのがれることができます。一方、地主又は家主は、供託所を通じて、供託された金銭を受領することによって債務の満足を受けることができます。

このような制度を弁済供託といいます。

#### 供託の種類

供託には、いろいろな種類がありますが、弁済供託はその中でも

### 図書館だよの 第十七号

一、児童館での一般の方々の図書利用状況

町立図書館から遠隔の地にある梶山・長田・宮村・前目・夢池の五児童館に、昨年九月から、一般用の図書を五十冊ずつ配布してあります。

十二月末までの一般の方々の利用状況(五つの児童館の合計)は次のとおりです。

|    |      |
|----|------|
| 男性 | 一一一名 |
| 女性 | 一三五名 |
| 計  | 二四六名 |

五つの地区の皆様が、雨の日にまた仕事の合間に、児童館にお出でになり図書を利用していたことをごうれしく思います。おかげで、町の読書人口も年々増加しており、今年度の登録者数(一月十五日現在)も昨年度末に比べ、既に九二名増えています。

五つの児童館の一般用図書は、三ヶ月に一回交換しますので、今後ともどしどし利用していただきますようお願い致します。

※ 読書は永遠のニューメディア

最も一般的なもので、供託事件の約80%を占めており、国民生活と深いつながりのある制度といえます。

弁済供託のほかに、供託には営業上の担保、執行物の確保、裁判上の保証、公職選挙法によるものなど数多くの法令に供託の規定が設けられています。

#### 法務局の仕事

以上のような供託は、宮崎県内では、宮崎地方法務局(本局)及び日南、都城、延岡、及び高千穂の各支局で取り扱っています。

供託をするための用紙及び供託金等の払渡しを請求するための用紙は、供託を取り扱っている法務局の窓口へ備えてあり、無料で利用できます。

そのほか、供託に関する手続の詳細については宮崎地方法務局供託課(T E L 〇九八五—二二一五—二四)又は最寄りの支局の供託の窓口でおたずねください。



### 二、「ぶどうの会」の歩み

| 回   | 期日        | 場所    | 参加者 |
|-----|-----------|-------|-----|
| 初回  | 10月9日(土)  | 中央公民館 | 十五名 |
| 第二回 | 10月16日(土) | 第一研修室 | 十五名 |
| 第三回 | 10月23日(土) | 図書    | 八名  |
| 第四回 | 10月30日(土) | 中央公民館 | 十二名 |
| 次回  | 11月6日(土)  | 第一研修室 | 十二名 |

● 前回の講演に竹井先生のお話を聞いて読書の重要性を再認識するとともに、家庭での読書のしつけのあり方について話し合った。

● ピアノ、子どもと読書

● 見、聞、触、嗅、味、いっつも心に残る。小さいときから、より大きなより高い前意識をつつてやるのが好き。その大きき、質のよさに比例して子どもの創造力は豊かになる。

● 二月中に実施予定  
世話人会で内容決定

※ 今、しなければ間に合わない読書のしつけ、お母さんのどんな後姿がのぞましいのか、自信をもちたいものです。

### 全員が完走 (健康走ろう会)

第八回町健康走ろう大会は、去る一月十一日開かれ、三百八十六名が健脚を競いました。

大会は、勤労者体育センター前を起点・終点とする折り返しの一・五キロメートルのコースで行われ、寒風の中を男女別に小学生(学年別)、中学生、一般と次々とスタート。沿道につめかけた観衆の声援に随所でデッドヒートが展開されました。

また、今回新設されたファミリージョギングでは、親と子が手を取り合って走る微笑ましい光景が見られました。



同和問題啓発推進大会



同和問題を正しく理解し、認識を高めようと去る十二月九日、同和問題啓発推進大会が中央公民館で開かれました。

大会は、関係者六十余名が参加し、開会行事に引き続き、同和問題啓発作品入選者の表彰が行われました。その後、県同和対策協会の田中健司氏が「同和問題の現状と課題」というテーマで講演され、参加者はメモを取りながら熱心に聞き入っていました。

なお受賞者は次のとおり  
最優秀賞のみ  
田代恵理 宮村小二年  
小林悦子 梶山小五年

### 老人ホームを慰問

お年寄りを元気づけようと、去る十二月二十日、三股中吹奏楽部の生徒たちが老人ホームを訪れ、生演奏とお菓子をプレゼントしました。

この慰問は、部活動の一環として毎年行っているもので、今回は十曲を披露。生徒たちの奏でるメロディーにお年寄りはうっとり耳を傾けていました。



### 新春懇談会

町では、恒例の新春懇談会を一月九日、老人福祉センターで開きました。

これは、明るく住みよい町づくりを進めるため毎年新春に開いているもので、当日は町議会議員や公民館長など関係者約百名が参加しました。

講師に南日本酪農共同協社長の木之下利夫氏を招いて「霧島地域の経済浮揚について考える」と講演。参加者はメモを取りながら熱心に聞き入っていました。



### 古文書入門講座

先ほど古文書入門講座が町立図書館で開かれ、町文化財保護委員や県南の公立図書館関係者約二十名が参加しました。

これは、郷土史に対する関心が高まっている中で、古文書類の基本的な知識を習得しようという開かれたもの。

県史編さん室の水井哲雄氏や県立図書館の岩切悦子氏を講師に、書式や書体の移り変わり、辞典の利用法、古文書解読の演習が行われ、参加者は真剣に取り組んでいました。



### 保育研究発表会

町保育会(会長福永謙二)主催の保育研究発表会は、去る十二月二十日、保母など保育関係者約八十名が出席して福祉センターで開かれました。

会では、六部会の研究発表が行われた後、夢池の新原道子さんが一日保母の体験を発表しました。

また、都城市のひかり園長高野真氏が「障害児保育について」講演され、参加者は身近な問題だけにメモを取りながら熱心に聞き入っていました。

恒例の新春タコあげ大会が、去る一月十五日三股橋上流の沖水川河川敷で開かれました。

これは子供たちの創作意欲を高めるため、町子ども会育成連協が開いたもので、幼児から小学生まで六十余名が手作りのタコを持って参加。

大会は、当初風が少なく心配されましたが、途中から適当な風が出て、中には百以上あがるタコもあり、大きな歓声が上がっていました。



### タコあげを楽しむ

### お年寄り子どもがふれあいを深める

親と子のふれあいを深めようと仲町壮年会(会長大崎昇)は、先ほど老年と壮年、幼少年の集いを開きました。

会場の三股小グラウンドには、地域のお年寄りや父母、子どもたち六十余名が参加。それぞれのグループに分かれてグラウンドゴルフに興じました。

その後、車座になって「おでん」を食べながら語り、和やかな雰囲気の中に一日を終えました。



# おしらせ



## 春の

### 全国火災予防運動

二月二十八日～三月十三日

春先は、空気が非常に乾燥し、また暖房器具を使う時季でもあり、火災が発生しやすい季節です。しかし季節風が強いことから、火災が発生すると大火になりかねません。

この時季を迎えるにあたって、ちよつとした不注意から火災を起さないよう、私たち一人ひとりが火災予防に心がけたいものです。

## 今月の納税 固定資産税 4期

## 所得税の確定申告は 正しく・お早目に!!

昭和六十一年分の所得税の確定申告は、二月十六日から三月十六日までとなっています。

毎年、申告期限間近になりますと税務署は大変混雑しますので、なるべく早目に申告して下さい。

○納税相談日を指定された方は、できるだけその日に申告を済ませて下さい。

○還付を受けるための申告は、二月十六日以前でも受け付けます。

○同族法人の役員等の方が、当該法人から給与等のほか、貸付金の利子又は不動産などの対価等を受ける場合には、それが二十万円以下であっても申告をしなければなりません。

## 県下一斉

### ねずみ駆除運動

期間 二月一日～二月二十八日

## 愛の献血

次の事業所で献血にご協力いただきました。

ありがとうございます。

ければなりませんので、ご注意ください。  
なお、昭和六十一年分の納税相談日程は次のとおりです。

### (所得税)

一、期日 二月二十四日～二十六日

二、時間 午前九時～午後四時(二階)

三、場所 役場大会議室

### (贈与税)

一、日時 二月十六日九時～十六時

二、場所 役場大会議室



(昭和61年分)



○十二月十五日

都城運輸免許所

五十三名

都城農協三股支所

四十名

今後とも、皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いします。

## 一般寄付

森木の上村朝行さんから三味線(一さお)の寄贈がありました。誠にありがとうございます。

## 愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次の通りいただきました。故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきました。誠にありがとうございます。

昭和六十一年十二月一日から昭和六十二年一月二十日まで

寄付者 続柄 故人名 地区 金額

道添 透 (妻) 光恵 下新二万円

蒲生 肇 (義父) 福袋吉 植木二万円

谷口 ナエ (妻) 梨袋助 大野二万円

二見 武秋 (母) ムラ 稗田五万円

下村ツルエ (夫) 国雄 上米二万円

中山 ミネ (義母) ミ子 谷 二万円

高山 忠男 (妻) フジ子 下新二万円

木下セツ子 (夫) 正幸 中米一万円

瀬尾ハル子 (夫) 三寺 柱二万円

山中 逸男 (妻) ナメシ 夢池二万円

黒木 康弘 (父) 忠乗 穂山二万円

飯屋 哲夫 (父) 春西 田上五万円

内村ヤス子 (義母) アキ 夢池二万円

木佐貫 光 (夫) 悟 下新二万円

## 三股町の人口

昭和62年1月1日現在

人口19,251人 出生 21人  
男 9,109人 死亡 6人  
女 10,142人 転入 85人  
転出 37人

世帯数 6,132戸  
前月比+63人